

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 5 砂防施設点検効率化ツール検討業務		
業 務 概 要	本業務は、砂防施設点検の一連の作業の省力化を目的として、ICT、AI、UAV の活用を検討し、砂防施設点検作業を効率化させるためのシステムの作成及び検証を行うものである。		
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 藤巻 浩之 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1		
契 約 年 月 日	令和5年10月13日		
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 東京本社		
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1		
契 約 金 額	34,980,000 円 (税込み)		
予 定 価 格	34,980,000 円 (税込み)		
随意契約によることとした理由	<p>本業務を遂行するためには、高度な技術力や経験を必要とすることから、配置予定技術者の経験及び能力に加え、砂防施設点検を効率的に実施するためのAI・ICT活用方法について技術提案を求めるため、簡易公募型プロポーザル方式（拡大型）により公募を行ったところ、2者から参加表明書及び技術提案書の提出があり、参加表明書を審査した結果、1者を選定した。</p> <p>技術提案書を審査した結果、株式会社建設技術研究所は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験・能力を備えており、また、「実施方針・実施フロー・工程計画・その他」及び「特定テーマ」に係る技術力を備えていると認められる。</p> <p>上記より、株式会社建設技術研究所は当該業務の実施にあたり適切と認められるため、契約を行うものである。</p>		
業 務 場 所	関東地方整備局管内		
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務		
履 行 期 間 (自)	令和5年10月14日		
履 行 期 間 (至)	令和6年4月30日		
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号		
備考	公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。		